

平成 15 年 12 月 4 日

市民局生活文化部消費者センター
TEL : 728-2111 FAX : 728-2112

年末年始生活物資需給・価格見通しについて

札幌市では、年末年始物価対策の一環として、年末年始時期に需要が増大する生鮮食料品や石油製品などの生活物資の需給動向及び価格見通しについて、関係業界団体の協力を得て、下記のとおりまとめましたので、お知らせいたします。

記

1. 協力を得た業界団体

- (1) 札幌市中央卸売市場青果部運営協議会
- (2) 札幌市中央卸売市場水産協議会
- (3) ホクレン農業協同組合連合会
- (4) 札幌食肉卸業協会
- (5) 札幌地方石油業協同組合
- (6) 北海道エルピーガス協会石狩支部

2. 調査時期

平成 15 年 11 月下旬

3. 概要

(1) 青果物類

野菜類は、全般的に生育期の天候に恵まれ作柄がよく、入荷量が増加し前年より値下がり傾向が見込まれる。れんこんは生育期の低温の影響で、生育が悪く入荷量が少ないことから、「高値」が見込まれる。ごぼう・レタスも生育期の天候不順の影響で「やや高値」が見込まれる。ほうれん草・ばれいしょ・長ねぎは生育期の天候に恵まれたため、たけのこは原産国である中国での孟宗筍の生育がいいことから、さつまいもは生育期の天候不順で生育の遅れがあったもののその後の回復により「やや安値」が見込まれる。にんじん・だいこん・きゃべつ・はくさい・たまねぎは生育期の天候に恵まれ作柄がよかったため、前年より「安値」が見込まれる。その他の品目は「前年並」が見込まれる。

(2) 水産物類

水産物は全般的に前年よりやや値下がりの傾向が見込まれる。赤えびは、供給国のアルゼンチンでの生産量が少ないため「やや高値」が見込まれ、味付数の子・まぐろ・たこ・スモークサーモンは「やや安値」が見込まれる。いくらは秋鮭の

豊漁から、いかは入荷の安定から、ほたては水揚げ量が多いことから「安値」が見込まれる。たらばがには、アメリカからの輸入が順調であることから高値であった昨年に比べ「安値」が見込まれる。その他の品目は「前年並」が見込まれる。

(3)畜産物類

畜産物類では牛肉類以外の品目で全般的に値下がり傾向が見込まれる。輸入牛肉は供給国での干ばつやBSEの発生により輸入量の減少から「高値」が見込まれ、国産牛肉は生産数が少ないことから「やや高値」が見込まれる。国産豚肉は供給量のだぶつきから、鶏卵は消費量の減少傾向から「やや安値」が見込まれる。輸入鶏肉は国産鶏肉の供給量が十分にありその影響で「安値」、その他の品目は「前年並」が見込まれる。

(4)その他

もち米・黒豆は天候不良により生産量が減少しており「高値」が見込まれ、梱包もちも原料の減少から「やや高値」、生そばについては原料の減少があるが「前年並」が見込まれる。

(5)石油製品

原油価格は、イラク攻撃直後ほどではないが高値で推移し、小売価格も前年同時期と比較し高値で安定した傾向にあり、現在のところ石油製品の備蓄量も確保されていることから、年末年始にかけて価格は大きな幅での値動きはないものと見込まれる。

4. 品目毎の詳細

別紙のとおり

なお、当センターでは、12月16日(火)～12月18日(木)に、市内のスーパー・小売店に職員及びさっぽろくらしのモニターが出向き、30品目を対象に「年末年始主要食料品小売価格調査」を実施いたします。調査結果については12月25日(木)に公表を予定しています。

平成15年度 年末年始生活物資需給・価格見通し

札幌市市民局生活文化部消費者センター

	品目	価格見通し	需 要 動 向
青果物類	み か ん	前年並	各産地とも食味は良好でL～Mサイズ中心の入荷であることから、前年並みの価格が見込まれる。
	生しいたけ	前年並	道内が主産地で、栽培状況は昨年並で、生育も順調で入荷量も安定していることから、前年並みの価格が見込まれる。
	に ん じ ん	安値	生育期の天候に恵まれ、生育順調で入荷量が昨年より増加していることから、価格は前年より安値が見込まれる。
	ご ぼ う	やや高値	生育期の天候不順の影響で生育が遅れたが、その後の天候回復により順調に生育し、入荷量は昨年並だが、価格は前年よりやや高値が見込まれる。
	れ ん こ ん	高値	夏期の低温の影響で生育が遅れ、その後は回復傾向にあるが、全体的に作柄が悪く入荷量が少ないことから、価格は前年より高値が見込まれる。
	里 い も	前年並	生育期の天候に恵まれ、順調な生育で作柄もよく、入荷も安定していることから、前年並みの価格が見込まれる。
	み つ ば	前年並	夏期の低温の影響で生育が遅れ、その後の天候回復により順調に生育し、前年並みの価格が見込まれる。
	だ い こ ん	安値	道内産は順調な生育で、道外産も生育期の天候に恵まれ大振傾向で年内については出荷量が増加しているため、価格は前年より安値が見込まれる。
	た け の こ	やや安値	中国産の孟宗筍は、生育期の天候に恵まれ、入荷も順調であることから、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
	き ゃ べ つ	安値	道内・道外産ともに生育期の天候に恵まれ、結球がよく大玉傾向で、入荷も前年に比べ増加しているため、価格は前年より安値が見込まれる。
	は く さ い	安値	生育期の天候に恵まれ、生育良好で入荷量も増加しているため、価格は前年より安値が見込まれる。
	ほうれん草	やや安値	生育期の天候に恵まれ、入荷も順調であることから、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
	ば れ い し ょ	やや安値	主力産地の道内では作付け面積の減少傾向があるが、全体的に生育期の天候に恵まれ、入荷量も十分なため、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
	た ま ね ぎ	安値	道内各産地ともに作付面積の減少傾向にあるが、生育期の天候に恵まれ、品質良好で入荷量も十分なため、価格は前年より安値が見込まれる。
	長 ね ぎ	やや安値	道内産はハウス物の軟白ねぎが順調に生育しており、道外産は生育期の天候に恵まれ入荷量が昨年より増加しているため、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
き ゅ う り	前年並	11月の高温の影響で成育がよく、前進出荷傾向で入荷減少から前年並の価格が見込まれる。	
レ タ ス	やや高値	生育期の高温、多雨の影響により、入荷量がやや減少し、価格は前年よりやや高値が見込まれる。	

品目		価格見通し	需要動向
	さつまいも	やや安値	7月の天候不順の影響で生育が遅れたが、その後順調に回復し、入荷量は昨年並みで、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
水産物類	新巻さけ	前年並	秋鮭は豊漁であるが国内消費、海外消費が増加しているため、前年並みの価格が見込まれる。
	味付数の子	やや安値	原料の輸入が順調で製品供給が増加しているため、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
	いくら	安値	秋鮭の豊漁で原料となるいくらの供給が安定しているため、価格は前年より安値が見込まれる。
	飯寿司	前年並	原料が比較的安定して供給されているため、製品供給も順調で、前年並みの価格が見込まれる。
	まぐろ	やや安値	輸入まぐろが順調に入荷しているため、高級品であるトロなどの供給が増え、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
	いか	安値	供給量はやや減少するが、入荷が安定しているため、価格は高値であった昨年より安値が見込まれる。
	赤えび	やや高値	主要な供給国であるアルゼンチン産の生産量が極端に少なく、価格は前年よりやや高値が見込まれる。
	はまち	前年並	九州・四国方面の養殖ものが順調に入荷しているため、供給量も昨年同様で、前年並みの価格が見込まれる。
	たこ	やや安値	道内の水揚量が順調で、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
	ほたて	安値	道内の水揚量が多く、価格は前年より安値が見込まれる。
	たらばがに	安値	アメリカ産の入荷が順調であり、ロシア産が小型であるため、価格は前年より安値が見込まれる。
	こんぶ	前年並	製品供給が安定しているため、前年並みの価格が見込まれる。
	スモークサーモン	やや安値	原料となる養殖鮭と秋鮭の供給が安定しているため、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
板かまぼこ	前年並	原料の輸入が安定しているため、製品も豊富で、前年並みの価格が見込まれる。	
畜産物類	国産牛肉	やや高値	需要の伸びがあるが、生産履歴の公開など販売形態に変化があり、生産出荷頭数も少ないことから、価格は前年より高値が見込まれる。
	輸入牛肉	高値	主要供給国のオーストラリアの干ばつや、カナダのBSEの発生などの影響により、輸入量が減少しているため、価格は前年より高値が見込まれる。
	国産豚肉	やや安値	供給量に多少のだぶつきがあり、価格は前年よりやや安値が見込まれる。

品目		価格見通し	需要動向
畜産物類	輸入豚肉	前年並	国産豚肉がやや安値で推移することから、供給量も十分にあり、価格は前年並が見込まれる。
	国産鶏肉	前年並	供給量は十分にあり、価格は前年並みが見込まれる。
	輸入鶏肉	安値	タイ、ブラジルからの供給量は十分にあり、また、国産鶏肉の供給量のだぶつきから、価格は前年より安値が見込まれる。
	ロースハム	前年並	生産量は昨年並で、価格も前年並が見込まれる。
	鶏卵	やや安値	消費量が減少傾向にあるが、生産量は昨年並みであることから、価格は前年よりやや安値が見込まれる。
その他	もち米	高値	天候不良による作柄低下と生産量の減少にくわえ、14年産米以前の在庫が少ないことから、価格は前年より高値が見込まれる。
	包装もち	やや高値	原料のもち米の減少から、価格は昨年よりやや高値が見込まれる。
	黒豆	高値	道内産は天候不良により生産量が減少しており、価格は高値傾向であった前年より高値が見込まれる。
	生そば	前年並	原料となるそば粉の生産量が減少しているが、前年並みの価格が見込まれる。
石油製品	灯油	原油価格の上昇等により値上り基調にあるものの、気温が高めに推移し需要が伸びていないことから在庫量が充分にあり、価格に大きな変化はないと見込まれる。	
	ガソリン	灯油同様、供給量は確保されており、需要も例年並と見込まれることから、価格に大きな変化はなく、現状の価格で推移すると見込まれる。	
	軽油		
	プロパンガス	供給量は確保されおり、原料の輸入価格が安定しているため、当面は価格の変動がなく現状の価格で推移すると見込まれる。	

価格見通しの用語基準

前年並 = 前年同期比 ± 5% 未満
 やや安値・やや高値 = 前年同期比 ± 5 ~ 15% 未満
 安値・高値 = 前年同期比 ± 15% 以上